

※学校記入欄（新入生のみ）		
□4～6月分	□7～3月分	□年額

様式 1（第 5 条関係）

提出日 年 月 日

大分県知事 殿

高校生等奨学給付金受給申請書

◎次の 4 点を確認の上、□にレ点を付けてください。

☐ この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
☐ この申請書に虚偽の記載があった場合は、大分県の求めに従いその全額を即時返還します。
☐ 私は大分県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
☐ この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。

高校生等奨学給付金の受給を申請します。

【1 申請者（保護者等）について】

申請者住所 (連絡先電話番号)	〒 大分県 (電話番号 - -)	フリガナ 申請者氏名	
高校生等との関係 (該当するものにチェック)	☐ 親権者 ☐ 未成年後見人 ☐ 未成年後見人である里親 ☐ 主たる生計維持者 ☐ 生徒本人 ☐ その他 ()		

加算対象確認（該当する場合は□にレ点を付けてください。）

※着用を義務付けられている制服が災害等により喪失・毀損し、再度、制服の購入が必要な場合のみ該当

※生活保護による生業扶助受給者は対象外

加算対象確認	☐ 制服の再購入が必要なため 加算の対象に該当します。
--------	---

【2 対象となる高校生等について】

フリガナ		生徒の 生年月日 (西暦)	年 月 日
生徒氏名			
在学 する 学校	学校の名称	大分工業高等専門学校	課程等 (該当に○) <u>全日制</u> 定時制 通信制 専攻科
		<u>国立</u> ・ 公立 ・ 私立 (該当するものに○)	学年
	在学期間 (西暦)	年 月 日 ~ 在学中	
現在在学している学校よりも過去に在籍していた 高等学校等の有無(有・無どちらかに○を付けてください。)		有 ・ 無 (有の場合は以下を記入)	
過去の 高等学校等 における 在学期間	学校名	在学期間	学校の種類・課程・学科
	立	年 月 日 ~ 年 月 日	在学中に給付金を受給した回数
			なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □
	学校名	在学期間	学校の種類・課程・学科
立	年 月 日 ~ 年 月 日	在学中に給付金を受給した回数	
		なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □	

【3 保護者等の収入の状況について】

(1) 生活保護（生業扶助）の受給状況について□

基準日現在の世帯の状況について、該当する□にレ点を付けてください。

①	☐	生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）を受給しているため、生活保護受給証明書を提出します。 →次ページの【4 給付金の振込口座について】へ進んでください。
②	☐	生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）を受給していません。 →以下、続けて記入してください。

※基準日 早期給付分・・・当該年度の4月1日現在
通常分・・・・・・当該年度の7月1日現在

(2) 次の者の課税証明書等を提出します。

(次の①～⑥の中から、該当する□にレ点を付けてください。)

①	☐	親権者（両親）2名分 生徒が未成年(18歳未満)であり、親権者が2人存在する場合
②	☐	親権者1名分（親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。） ・生徒が未成年(18歳未満)であり、離婚、死別等により親権者が1名の場合 ・生徒が未成年(18歳未満)であり、親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の確認書類等を提出できない場合 等
③	☐	未成年後見人（ ）名分 ・親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
④	☐	生徒の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）2名分 ・入学時点又は在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点までに生計を維持する者に変更がない場合
⑤	☐	生徒の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 ・入学時点又は在学中に成人した場合で、未成年の時点で親権者が1人だった場合 等
⑥	☐	生徒本人 ・親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合 等

※ 課税証明書等を提出する保護者等の氏名及び高校生等との続柄を記入してください。

(フリガナ) 氏 名	生徒との 続 柄	(フリガナ) 氏 名	生徒との 続 柄

※ 上記保護者等のその年の1月1日現在の市区町村までの住所を記入してください。

都 道 府 県	市 区 町 村	都 道 府 県	市 区 町 村

(3) 次の理由により、(2)の書類を提出しません。

☐	所得確認の対象が生徒本人（親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合）であるが、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていない場合
--------------------------	---

【4 給付金の振込口座について】

給付金は金融機関の口座へ振込みします。振込みを希望する**保護者等名義の口座**を記入してください。
※高校生等名義の口座への振込みは原則不可です。
また、記入した通帳の口座名義及び口座番号が表示されている部分のコピー（用紙サイズA4）を添付してください。

振込先金融機関名		銀行 信用組合 金庫		支店 本店 出張所	
種別	普通・当座	口座番号			
フリガナ					
口座名義					

※注1 振込みを希望する口座を1つ記入してください。
※注2 口座名義は通帳記載のとおり正確に記入してください。

※下記については、学校記入欄ですので、空欄のまま提出してください。

(学校記入欄)

該当欄に○を記入

対象高校生等の在学状況確認事項	はい	いいえ
在学する対象高校生等が基準日現在休学している		
(休学している場合に記入) 年度内に復学の見込みがある		
当該生徒の本校在学中の給付金受給回数は下記の通りで相違ない。		
□なし・□1回・□2回・□3回・□4回 (※該当するものにレ点)		

学校確認日 年 月 日

備考

【提出書類について】

※ 記入内容に漏れがないか確認のうえ、区分に応じて下記の書類を添えて提出してください。

提出書類 ◎…必ず提出 ○…該当する場合は提出 ×…提出不要	区分	
	生活保護 (生業扶助) 受給世帯	左以外の 非課税世帯
・ 高校生等奨学給付金受給申請書 ※兄弟姉妹がいる場合、対象の生徒ごとに提出が必要です。	◎	
・ 振込み希望口座の通帳の写し (口座名義人及び口座番号が表示されている部分の写し…用紙サイズA4)	◎	
・ 在学証明書 ※高校生等が大分県外の国公立高等学校に在学する場合のみ必要	○	
・ 生活保護受給証明書等(生業扶助の措置状況がわかる書類) (世帯全員分の氏名等を記入すること。)	◎	×
・ 保護者等全員の課税証明書	×	◎ (注)
・ 個人対象要件証明書 ※生徒等が専攻科に通う場合のみ必要 (県内の学校に在籍する場合は学校から県へ直接提出)	○	
・ 罹災証明書等 ※加算対象の生徒等のみ必要	×	○
・ 生徒が在学する高等学校等による再度の制服購入が必要である証明書 ※加算対象の生徒等のみ必要	×	○

(注) 課税証明書の場合 … 道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額が確認できるもの
 ※新入生の早期給付申請については、**前年度**の課税証明書
 ※上記以外の申請については、**今年度**の課税証明書